

広聴特別委員会記録

令和元年 5 月 2 8 日

【開催日】 令和元年 5 月 2 8 日

【開催場所】 第 1 委員会室

【開会・散会時間】 午前 1 0 時 4 0 分～午前 1 1 時 1 5 分

【出席委員】

委 員 長	長谷川 知司	副 委 員 長	宮 本 政 志
委 員	伊 場 勇	委 員	杉 本 保 喜
委 員	高 松 秀 樹	委 員	中 岡 英 二
委 員	中 村 博 行	委 員	藤 岡 修 美
委 員	松 尾 数 則	委 員	森 山 喜 久
委 員	吉 永 美 子		

【欠席委員】

なし

【委員外出席議員等】

議 長	小 野 泰	副 議 長	矢 田 松 夫
-----	-------	-------	---------

【執行部出席者】

なし

【事務局出席者】

主査兼庶務調査係長	島 津 克 則		
-----------	---------	--	--

【付議事項】

- 1 市議会モニターの意見について
- 2 議会報告会について
- 3 その他

午前 1 0 時 4 0 分 開会

長谷川知司委員長 ただいまから広聴特別委員会を開催します。今日の付議事項はお手元の資料にありますように市議会モニターさんの意見について、議会報告会について、その他です。最初に市議会モニターさんの意見についてということで、お手元にモニターさんの意見及び議会の考えと対応という案を作っています。これについて皆さんに見ていただきたいと

思います。まだ読んでいないですか。事務局、これは皆さんに配っていますか。

島津議会事務局主査　今回は送るのを忘れていました。

長谷川知司委員長　では、これは見ておいていただいて、6月議会の初日に委員会を開きますので、そのときに皆さんの意見を聞くということでどうですか。

島津議会事務局主査　議会運営委員会に意見を求め、その議会運営委員会から帰ってきた意見です。運用上、2月末までに出た意見については3月定例会で検討し、6月定例会が始まる前までに回答するという取扱いにしていますので、今日読んでいただいて、決めていただけたらと思います。基本的には全部、議会運営委員会から頂いた回答です。

長谷川知司委員長　議会運営委員会から回答が出たということですが、広聴はチェックする機関ですから、皆さん読んでいただいて、その時間を取りますので見てください。回答を見たら、モニターさんの意見を無視するというような回答にはなっていないと思います。特に注意しなければいけない、あるいは今後検討すべきというものがあれば意見をお聞きます。議会運営委員会に出ている高松委員、議運で何か問題点とかありましたか。

高松秀樹委員　議運では複数回協議をしており、議運全体の意見として議会の考えと対応を載せています。最終的には広聴で認めていただけてという話になるのかなと思っています。

長谷川知司委員長　議運で数回協議されたという結果であり、今見た時点では問題点はないと思いますので、このまま広聴の回答としたいと思いますがよろしいでしょうか。（「はい」と呼ぶ者あり）それで、議会モニターの意見については終わります。どうしても読まれた後、気が付きがあれば言ってください。2番の議会報告会について、B班の反省会で問題になったような点があれば班長から言っていただければと思います。気付きでも結構ですよ。

吉永美子委員　報告書については、報告の仕方が少し違ったりして、質問事項について後日回答分はないとか、そういうのを丁寧に出されている議員

もいたりして、そういうところをちょっと削ったりとか、報告書については大きな議論はなかったです。作り方について、まとめられたときに意見ということで上げていたんですけど、それは要望ではないかということで、要望に切り替えたりとか、そういうことはしましたけれども、そのための反省会でもありますので。それ以上に大きな議論となったのは、報告書についてもアンケートについても特にありません。

長谷川知司委員長 宿題事項はありましたか。

吉永美子委員 これにつきましては、30日に民生福祉常任委員会を開きますので、その際に、この件については執行部に問うということで決定しています。未回答ではありませんが、併せて市民にも内覧会というか、そういうのをしてほしいという要望がありましたので、その点も含めて執行部に確認することとなっています。

長谷川知司委員長 今言われた「この件」というのを言っていただけますか。

吉永美子委員 きらら交流館のところの質問事項の一番上、「病院からすぐに斎場に遺体を搬入したい市民もいる。24時間体制で新斎場の安置室に遺体を入れられるか」という点です。このことについて執行部に確認を取ります。併せて市民にも内覧会というか、見せてほしいというのが意見の中にありましたので、要望というか、そういったところがありましたので、それについても執行部に確認をすることになっています。

長谷川知司委員長 吉永班長からB班の説明がありました。ほかに気付きはないですか。（「なし」と呼ぶ者あり）次、A班の中村班長から宿題を含めて問題点をお願いします。

中村博行委員 答えられなかった点については「住みよさランキングは何位か」という質問がありまして、大体100位から150位の間だろうというのは分かったんですけど、正確な数字は後日ということにしていますので、これが宿題となっています。あと、総務ではハロウィンに対してはいろんな意見があったということと、民福については、愛称についても様々でした。産建については小野田駅もバリアフリー、エレベーター等を検討してほしいという要望はありましたが、そんなに具体的なものはなかったと思います。ただ、漏れ聞いたところによりますと、議員が何人連れてくるということで、具体的な名前は出すべきではないというよう

な声がありましたので、それはこの委員会で協議をされるべき問題だろうと思います。それぞれ行政等に対する要望はありますが、具体的な宿題という形では…

長谷川知司委員長 厚狭地区複合施設の最後のところに。

中村博行委員 「国道190号線の4車線化」は最初よく分からなかったんですけど、丸河内から新生町までのということで、なるほど途中までいっているなということが分かりましたが、現実の問題として橋がありますので、あそこがなかなか難しいのかなということですが、進捗状況のお尋ねがありましたので、これは産建の関係で回答したいと思います。

長谷川知司委員長 A班のほうではかに何か皆さん気付きとか問題点があれば、別になかったですか。

吉永美子委員 先ほどは議会報告会の報告書については特にありませんと申し上げまして、その後、皆さんから何かありますかということを行いましたら、中村班長が言われましたように議員名は取ってほしいという声がありました。もう一つは「相手の意見を否定しないこと」がルールに入っていますけど、そうすると意見が言いにくいというのがあって、「相手の意見を尊重する」ということに変えたほうがいいのかという意見は出ました。ルールの中に「否定しない」とあると、言えなくなるというのがあって、「尊重する」という、「私はね、こう思うんよ」って、それは議論だったりすることもあるわけで、別に否定しているわけではなくて、その辺がやはり、「否定」という言葉が入っていると何か言いづらいところがあるんじゃないかと。だから「尊重」という言葉に変えたらどうでしょうかという話になりました。二つですね。議員名は、誰から誘われたというのは取ってほしい。それと「尊重」に変えてほしい。この2点が出ています。それと、もう1点済みません。どういうふうにするかというのは今後のことで発言させていただきたいんですけど、A班は大変丁寧で、「要望なし」とか「質問なし」とか書いていますよね。先ほど言いましたように質問事項のそういったのが「なし」というのは、もう要らないよねということで、うちは逆に消してしまったんですよ。あったほうが良ければ同じようにさせていただいて、最終的な報告書にさせていただいたほうがいいかなと思います。

長谷川知司委員長 今の件について皆さんの意見を聞きたいと思います。最初

にアンケートの中で議員から誘われたというときに、その議員の名前を書いていただくようにしています。それがいいんじゃないかという声が結構あったし、一般市民からも、それは書きづらいというのがあったというのは聞いています。これについて皆さんの意見をお聞きしたいと思います。

高松秀樹委員　そもそもなぜこれを書くようになったのかというのは、結局、議員が例えば「3人ずつ連れて来てください」というルールを作っても、実行されないというところからきているはずなんですよね。もちろん、こんなことをしなくても、皆さんが自主的に声を掛けてもらって、又は広報活動をしてもらって来られるというのがいいんですけど、過去を見ても、そういうふうにならないということで始めたことであって、この部分は一定期間しようがないんじゃないかと思います。参加者は書きたくない人がいれば、書く必要もないと思っていますので、僕はもう少し続けるべきだと思います。

松尾数則委員　高松委員の意見に賛成です。市民が書きづらいというのがよく分からない。どういう状況でそのようになるのか。書きたくなければ、書かなければ済む話なので。PR班としては、できればたくさんの人に来てもらいたいし、このような形式で人が増えたというのは事実なので、できれば今後も続けていけたらいいなと思っています。

長谷川知司委員長　市民が書きづらいというのは、私が聞いたところでは、自分が支持している候補が分かるのがまずいというのがありました。その人にとっては、自分はそれを明かしたくないというのがあったと思います。例えば、同じの校区の中でも何人かいらっしやったりしたら、それがありました。選挙前なら、これは選挙運動になるんじゃないかという声もあったです。ほかに意見があれば。前回のときも、アンケートの括弧の中に未記入の方がいらっしやいました。その方は、やはり書きづらいから、あるいは書きたくないから書いてないと思うんです。そういうことで括弧というだけで、強制的に書いてくださいということは言っていない。どうするかですが。

松尾数則委員　前は議員の名前も公表されたような気がしたんですが、今回これをなくしたというのは何か意味があるんですか。

島津議会事務局主査　前回も特に委員会では出してはいないと思います。

松尾数則委員 出してないかいね。いつ出したの。(発言する者あり) 後で出したのか。それも出すつもりは今のところないということかな。

長谷川知司委員長 今回は個人名まで出してやろうという気持ちはありません。ただ、前は百何名の参加がありましたが、今回は96名ということですね。前回よりは少し減っています。

松尾数則委員 そういったことを続けると、今度は更に減るということになるのではないかとということを一番心配しています。今は最低限ぐらいですよ。もうこれ以上減らしたくないという思いがあります。

中岡英二委員 アンケートの結果を見ても、来られた方が96人で、議員からの紹介、誘われたというのが67人います。今回は少なくなったかもしれないけど、やはり継続して行って、来られた方が記入されても、記入されなくてもいい、そういうのを一言入れておけばいいことだと思います。これが安定的に増えていけば、議員から誘われたという項目が要らないかもしれませんが、ある程度継続してやらないと、その結果は出ないんじゃないかと私は思います。

高松秀樹委員 議員一人につき3名以上連れて来てくださいというのは広聴委員会の中で決定されましたよね。決定された以上、結果がどうなのかというのが必ず必要だと思います。本当は配慮なんか必要ないんですけど、配慮が必要だということであれば、傾向を教えてもらえますか。例えばゼロ人の方何人、1名の方は何人、2名は何人というのをお願いします。

長谷川知司委員長 事務局分かりますか。

島津議会事務局主査 まだ、アンケートを回収し切れていなくて、集計ができていないので、この場で傾向を言うことはできません。

高松秀樹委員 そこは報告があつてしかるべきだと思います。その上で、私たちに個人名を明かさなくても結構ですけど、正副委員長のほうで、きちんとやっていただかないと、一生懸命集めてくる議員とそうではない議員、結果論ですけど、そうなった場合に非常に不公平感が生じてくるといふ形にもなるので、これは議会が一丸となり議会報告会をやっているというので、全員同じ気持ちでやっていく必要があるために、そういう結果の公表をお願いします。

長谷川知司委員長 名前を書くようになって2回目です。取りあえず1年は続けてみてはどうかと思います。それでどうでしょうか。それで、どうしてもまずいということがあれば、次回にでも出していただきたい。名前を書くことは、そのときに強制しませんとかいうことは言いませんが、実際今でも書かない方はいらっしゃいますから、書きたくない人は書かないということを次回もされると思いますので、1年間は続けてみるということでいきたいですが、よろしいでしょうか。

杉本保喜委員 そういうことであれば、報告会の最初に司会者がアンケート記入についてうんぬんという話はしないということですか。自由な判断の下にという捉え方になるんですか。

長谷川知司委員長 これは強制ではありませんというのは別に言う必要はないかなと思うんですが、皆さんでもしそれが必要であれば、言わなければなりませんけど、今でも書かない方はいらっしゃいますからね。

高松秀樹委員 そんなの言う必要はないです。大人が来られているので、アンケートの御記入をお願いしますと言っておけばいいです。

小野泰議長 報告会に出席者が少ないということもあって、議員に精一杯やっていたらこうということで、せめて3名以上ということにしましたので、傾向についてはきちんと出していただいて、内々御本人にはお知らせしたほうがいいんじゃないかと思いますので、その辺の配慮をしていただければと思います。

長谷川知司委員長 1回目、2回目を見て、今後もうちょっと頑張ってもらいたいということがあれば、声掛けはしたいと思いますが、皆さん頑張っていると思いますので、様子を見てから判断させていただきたいと思います。次に「否定しない」を「尊重する」という言い方でいいですか。（「はい」と呼ぶ者あり）はい、ほかに。

吉永美子委員 2点ありまして、議会報告会の報告書ですが、A班のように「なし」という形を付けたほうが良ければそうしますが、どうしましょう。B班はないものは省いたんです。A班はないなら「なし」という形で、より丁寧に書いていますが、どちらかに合わせたほうがいいのかと思うから、どうしましょうか。

長谷川知司委員長 合わせたほうがいいというのは確かだと思います。

吉永美子委員 A班に合わせますか。これはこのままが市民に対して出るんですよね。

長谷川知司委員長 ここで認められればですね。議長に報告してからですけど。どちらがいいですか。（「ないほうがいい」と呼ぶ者あり）では、ないものは省くということで、B班に合わせるということでどうでしょうか。（「異議なし」と呼ぶ者あり）そういうことにします。

吉永美子委員 もう一点は、要望書を持って来そびれているんですけど、埴生公民館で行ったときに、地域の方が議会に対して要望書を持って来られていまして、この取扱いをどうするのかを広聴委員会できちんとやらないといけないことがありますので、6月議会の初日に委員会を開くということですので、その際には要望書についても取扱いをどうするかということを決めていただけたらというお願いです。

長谷川知司委員長 今の件についてB班の反省会ではどのようにするという結論は出していないんですね。

吉永美子委員 B班として議会報告会の報告書を主としてやったわけですよ。そのときに一人の委員から、いろんな方に入ってもらって対応中だという話があったので、それは広聴委員会じゃないから、あえて言っていないんですが、埴生の公民館のその他の一番下に要望が出たということは書かないといけないだろうということで、元は抜けていたんですけど、入れまして、江尻地区から排水問題について要望書の提出があったため、別途対応中であるという形の言葉を入れています。ただ、これはあくまでB班の反省会ですので、取扱いをどうするかは広聴委員会できちんとやっていただけたらと思います。

長谷川知司委員長 報告書の内容が皆さんにわたっていないので、次回皆さんに見ていただき、話していきましょう。議会報告会のアンケート結果もあります。これも含めて皆さんに意見があれば。

高松秀樹委員 報告会の運営の話なんですけど、私はA班、B班の両方に出たんですけど、グループ別の報告がありますよね。終わった後に、基本的にそれで終わりだとここで取決めをしたと思います。しかし、ある会場で司

会が「その他の項です。皆さん何かありますか」と全体に呼び掛けがありました。ルールとして、それはしないと決めたと思いますので、そこは徹底をしていただきたいと思います。

長谷川知司委員長　今の件は次回のときに皆さんに徹底したいと思います。ほかにありますか。

伊場勇委員　今回仮にマニュアルを作り、いろんな取決めをさせていただきました。今回からBGMを始めましたが、それが良かったのか、悪かったのか、続けたほうがいいのかというのはどうでしょうか。皆さんの御意見を頂きたいんですけど。

長谷川知司委員長　BGMをしてまずかった人はいますか。（「なし」と呼ぶ者あり）継続ということでもいいと思います。ほかにありますか。

高松秀樹委員　また運営の話ですが、最初に議員紹介がありますよね。前は議員紹介も司会が一人ずつ「何とか担当の何とか議員です」と言っていました。前は皆マイクを持ったんですよ。そこも同質の運営が必要だと思うので、しっかり決められたほうがいいんじゃないかなという気がします。

長谷川知司委員長　時間短縮で、一番いいのは司会が全部説明するというのがいいと思いますが、それでいいですか。何かありますか。（「なし」と呼ぶ者あり）司会が紹介するという事で。ほかにありましたか。

吉永美子委員　司会が行うことを否定する気持ちはないんですけど、今そのときの状況を思い出して、前に並びますよね。そのときに「Aテーブルを担当します」と言っていたのを思い出しまして、本人が言ったほうが、「あっ、この人が自分のところに付くんだね」というのがぱっと見たとき分かるんですよ。そこまで司会ができるかどうかですよ。

長谷川知司委員長　情報を司会にきちんと伝えておけば司会是可以すると思うんですね。

吉永美子委員　司会が行うのであれば、その徹底をお願いします。

長谷川知司委員長　司会がそこで行うということでもいいですね。担当も発表

するということです。ほかにはありますか。（「なし」と呼ぶ者あり）では、3のその他について、何かありますか。なければ、以上で広聴特別委員会を終わります。

午前11時15分 散会

令和元年5月28日

広聴特別委員会委員長 長谷川知司